

令和2年第3回(6月)筑紫野市議会定例会一般質問

質問者	質問題目	質問項目
1(11番) 波多江 祐介	1 新型コロナウイルス対応について	(1) 市民への情報発信と周知はどのようにおこなっているのか
		(2) 小中学校においてICT教育環境整備におけるタブレットの活用と効果をどのように見据えているか
		(3) 新しい生活様式へと変化する中、行政運営や市民サービスはどのように対応していくのか
		(4) 既に影響を受けている事業者への支援や不安を感じる事業者へのサポートは
		(5) 感染症と自然災害の複合災害への備えや避難所の指定変更、運営などはどのように考えているのか
		(6) 職員の皆さんは、通常業務に加え、突如として新型コロナウイルスの対策業務が追加されましたが、状況は
		(7) 新型コロナウイルスによる今年度予算や第三次財政計画への影響をどのように考えているのか
2(16番) 上村 和男	1 新型コロナウイルス感染症対策において、生活困窮者への支援策は柔軟できめ細やかに推進を	(1) 生活保護支給は、最後のセーフティーネットとしての役割を果たすように柔軟な対応を
		(2) 雇用を創出して失業者への緊急就労支援を考えていくべきではないか
		(3) 障がい者支援は丁寧に推進すべきではないか
	2 新型コロナウイルス感染症対策において、中小商工業への丁寧な支援を	(1) 好評の経済対策事業住宅改修工事等補助金制度の充実を図ってはどうか
		(2) 飲食業者等市内事業者への水道料金の猶予、減免などを考えるべきではないか
	3 新型コロナウイルス感染症に関し、子どもの命と暮らしを第1に考えた施策を	(1) 学校教育費に困難を抱える家庭への支援を柔軟にすべきではないか
		(2) 学校の感染予防対策はどのように考えているのか
		(3) すべての子どもへの等しい学びの機会の保障を
		(4) 子どもの食を保障する態勢を
	4 新型コロナウイルス感染症に関し、医療体制の整備と危機対応態勢の充実を	(1) 検査、感染者の隔離療養等は、関係機関との連携と協働による安心安全の医療体制の構築を図るべきではないか
		(2) 市は、新型コロナウイルス感染症の第2波、第3波にどのように備えるのか
	3(10番) 山本 加奈子	1 コロナウイルス感染症対策について
(2) 地方創生臨時交付金を活用し、市独自の家賃支援等が検討出来ないか		
(3) 保育従事者・学童保育従事者への慰労金を検討出来ないか		
(4) 風水害等で避難が必要となった場合、ホテルや旅館を避難所とすることも考えてはどうか		
4(3番) 前田 倫宏	1 新型コロナウイルス感染症における対応について	(1) 感染症の第二波が懸念される中で自然災害等が発生した場合、避難所の生活環境はどのように考えているのか
		(2) 自宅療養している感染者が被災した場合、具体的な避難所をどのように考えているのか
		(3) 小中学校で新型コロナウイルスの感染が発生した場合、本市はどのような対応を考えているのか
		(4) 庁舎内感染を防止する為に、来庁者に対する検温等の実施が重要であるが、どのように考えているのか
5(18番) 田中 允	1 待機児童の実態について	(1) 令和2年4月1日の待機児童の状況は
		(2) イオンモール筑紫野で保育士採用(募集)の合同説明会がなされた様だがどの様な成果があったのか
		(3) 保育士確保のため市は民間保育所とどの様な連携が図られているのか
	2 小中学校のオンライン授業について	(1) 新型コロナウイルス感染の第二波に備えた小中学校のオンライン授業についてどのように考えているのか
	3 公共機関のインターネット(Wi-Fi)の利用について	(1) 市庁舎・学習センター・カミーリヤ・各コミュニティセンター等誰でもインターネットを自由に利用できるのか
	4 新型コロナウイルス感染症対策について	(1) PCR検査は現在どのように実施されているのか。また、今後の検査体制はどのような形で確立されるのか